

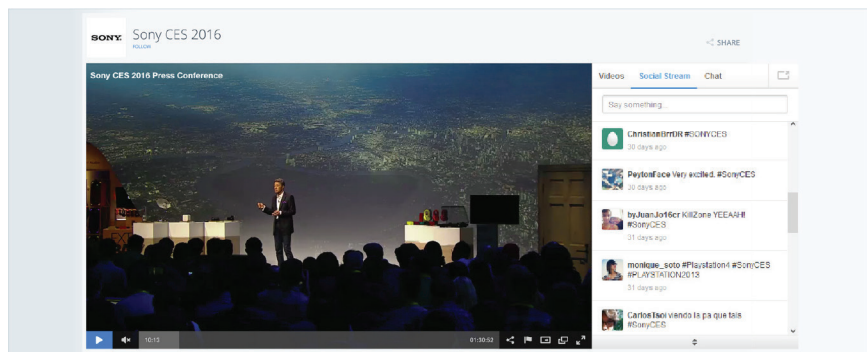
データシート

# IBM Cloud Video Streaming Manager

ライブ放送の  
エンドトゥエンドストリーミング  
ビデオソリューション

# IBM Cloud Video Streaming Manager

IBM® Cloud Video Streaming Manager は、製品発表やメディアやマーケティングのイベントなど、ほぼあらゆる種類のビジネスビデオを放送する際に使用できる最もスケーラブルで信頼性の高いグローバルストリーミングビデオプラットフォームです。



Sony channel page on IBM Cloud Video.

## パワフルにもかかわらず簡単に使用できる

IBM Cloud Video Streaming Manager は専門家向けの柔軟性を有しているにもかかわらず初心者にも簡単に使用できます。お使いのブラウザから数百万人に向けて放送できますが、技術経験やソフトウェアのダウンロードが不要で、IBM Cloud Video の認定パートナーエンコーディングと制作ハードウェアを利用してフルスケールのマルチカメラ制作が行なえます。

## 聴衆を魅了する

IBM Cloud Video の Facebook および Twitter 統合ソーシャルストリームの威力を利用して、物語を語ったり、トラフィックを増やしたり、ソーシャルメディア上の存在感を高めることができます。ほぼリアルタイムでファンやフォローとチャットしたり、リーチを急速に拡大して、フォロワーとコンテンツを共有することができます。

## 可視性を管理する

IBM Cloud Video の柔軟なパブリッシング/シンジケーションコントロールで、ビデオの配信を管理します。IBM Cloud Video チャンネルやホワイトリスティングやブラックリスティングドメインにビデオとライブ放送を埋め込みます。完全な管理を行ないたい場合には、パスワード保護でアクセスを制限してください。

## 移動中の人々とつながりを持つ

IBM Cloud Video に統合された Cloud Transcoding Service を使用し、1つの高解像度ストリームインジェストからのアダプティブビットレートデリバリーによって、ユーザーの使用デバイスに関係なく閲覧経験を最適化することができます。



最高のライブビデオプラットフォーム<sup>1</sup>



「当社では、LiveAd と IBM Cloud Video を使用して、出席した 300 人のプレス関係者以外の人々にも、イベントの様子を配信することができました。視聴者数は 39 万人を上回りました。」

– Michael Garant  
マツダ



「当社では 9 万以上の視聴者に製品発表を配信することができ、視聴回数は 16 万 6,000 回を上回りました。」

– Joe Sparacio  
ローランド・コーポレーション

## 視聴者を理解する

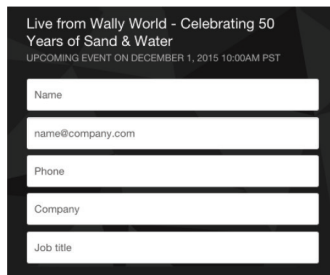
ほぼリアルタイムの放送モニタリングと深い知見を通じて、視聴者の閲覧行動を把握します。IBM Cloud Video のパワフルで読みやすいダッシュボードでデータを取得し、レポートを生成し、人口統計情報を掘り起こします。

## 放送の価値を高める

IBM Cloud Video の自動アーカイブ機能で、ライブストリームの価値を高め配信数を伸ばしましょう。IBM Cloud Video の Live Playlist 機能によって、ライブコンテンツはすべて自動的に録画され、オンデマンドビデオやライブリニアフィードのプログラミングに利用できます。

## ビューワの詳細を取得して参加者を登録する

IBM でセールスパイプラインを拡大しましょう。視聴者に関する情報を取得するカスタム登録フォームを作成しましょう。オンラインで登録データを閲覧したり、解析やフォローアップの目的で、貴社の CRM やマーケティングオートメーションプラットフォームにダウンロードしましょう。



The image shows a registration form for a live event. The header text reads: "Live from Wally World - Celebrating 50 Years of Sand & Water" and "UPCOMING EVENT ON DECEMBER 1, 2015 10:00AM PST". Below the header are five input fields: "Name", "name@company.com", "Phone", "Company", and "Job title".

## ニーズを満たすプランをサポートする

当社のエンタープライズサポートプランは、週7日の電話サポートとウェブベースのヘルプリソース、ならびにオプションの大規模なビジネスクリティカルな放送のためのイベントや制作の管理サポートを提供して、貴社の成功を支援します。

詳細については、+1 800 778 3090 にお電話いただくか、[www.ibm.com/cloud/video](http://www.ibm.com/cloud/video) にアクセスして、IBM Cloud Video にご連絡ください。

## IBM Cloud Video

IBM Cloud Video では、世界中に、スケーラブルで信頼できるビデオストリーミングサービスを提供しています。IBM Cloud Video は、確実なビデオ機能や抜群のコグニティブ機能を組み合わせて、現在利用できる最も包括的なビデオオファリングを提供します。IBM Cloud Video の詳細については [www.ibm.com/cloud/video](http://www.ibm.com/cloud/video) にアクセスしてください。

## 機能

- 統合コンテンツ管理
- マルチ CDN デリバリーを含む
- アダプティブビットレートデリバリーによるクラウドベースのトランスコーディング
- プロフェッショナルエンコーディング/制作機器のサポート
- 自動録画
- ビデオアップロード
- ライブ再生リスト
- カスタムブランディング
- 埋め込み型コントロール
- パスワード保護
- シンジケーション
- 専用チャンネルページ
- HTML5 プレーヤ
- 統合チャット
- Facebook や Twitter との統合によるソーシャルシェアリング
- 複数の管理者のサポート
- ライブアナリティクスダッシュボード
- 見込み客の獲得
- イベント管理と制作サービスを含むエンタープライズサポートプラン

## アプリケーション

- ウェブナーとウェブキャスト
- ビデオマーケティング
- プレスカンファレンス
- 製品発表
- エンターテインメントイベント
- スポーツイベント
- カンファレンス
- 研修と教育
- コミュニティアウトリーチ
- 礼拝所

## 脚注

1 2016 Streaming Media リーダーズチョイス  
受賞者, [streamingmedia.com](http://www.streamingmedia.com/Articles/Editorial/Featured-Articles/The-2016-Streaming-Media-Readers-Choice-Winners-114418.aspx), <http://www.streamingmedia.com/Articles/Editorial/Featured-Articles/The-2016-Streaming-Media-Readers-Choice-Winners-114418.aspx>

2 Sony CES 2016 プレスカンファレンス, <http://www.ustream.tv/recorded/81044847>



© Copyright IBM Corporation 2017  
IBM Corporation  
Route 100  
Somers, NY 10589

アメリカ合衆国にて制作  
2017年1月

IBM、IBM のロゴ、[ibm.com](http://ibm.com)、UStream は、International Business Machines Corp. の登録商標で、世界中で多数の管轄区域で登録されています。他の製品名やサービス名は IBM または他の企業の商標である可能性があります。IBM の商標の最新リストは [ibm.com/legal/copytrade.shtml](http://ibm.com/legal/copytrade.shtml) の「著作権と商標の情報」をご覧ください。

本書に記載の情報は初版発行日の時点で最新ですが、IBM によって随時変更されることがあります。IBM が事業を展開しているすべての国で全部のオフラインが入手できるとは限りません。

本書の情報は、商品性、特定目的への適合性、権原、および非侵害についての保証および条件のすべてを含め、明示暗示を問わず、一切の保証なしに「現状まま」で提供されます。

IBM 製品は、製品提供の際に締結された契約の条件・条項に基づいて保証されます。

確実なセキュリティ実施に関する宣言文: IT システムセキュリティでは、貴社内外からの不正なアクセスに対する予防や検知や応答によるシステムや情報の保護が行なわれます。不正なアクセスによって、情報が改変・破壊・横領・不正使用され、その結果、他者に対する攻撃を含むシステムの破損や不正使用が発生することがあります。いかなる IT システムや IT 製品もまったく安全あるとは見なせません。また、どんな製品やサービスやセキュリティ対策も、単体では、不正使用や不正アクセスの防止に対して完全に効果を発揮することはありません。IBM のシステムや製品やサービスは、合法的な総合セキュリティアプローチの一部を成すよう設計され、必要に応じて追加操作手順が行なわれ、その効果を高めるべく他のシステムや製品やサービスが必要となる場合があります。IBM では、任意のシステムや製品やサービスが、いかなる当事者による有害な行動や非合法的な行動を受けるおそれがないこと、もしくは、それを受けないことを可能ならしめることを一切保証いたしません。